無線局免許状のデジタル化における 当機構の対応について

令和 7 年 10 月 1 日、総務省から交付される「無線局免許状」はすべてデジタル化されることになりました。制度概要につきましては、別紙「総務省 無線局の免許状等のデジタル化のお知らせ」をご参照ください。

既にお手持ちの免許状については、令和 7 年 10 月 1 日の施行日以後、紙の証明書(免許事項証明書)とみなされますので、**特段の手続きをおこなわなくても、引き続いて特定ラジオマイクを運用できます**のでご安心ください。

■ デジタル化(電子免許状)のメリット

- ・紙の証明書(免許事項証明書)に比べて交付までの期間が短くなります。
- ・紙の証明書(免許事項証明書)に比べて費用がお安くなります。(下記表参照)

※電子免許状の場合「免許事項証明書手数料」が発生しません。

※「免許事項証明書」は従来の紙の免許状と同等のものです。

総務省へ納める手数料の比較

●新設 & 増設	紙の証明書	電子免許状
申請手数料	1局あたり 2,100円	1局あたり 2,100円
免許事項証明書手数料	1枚あたり 440円 →	—

●変更申請	紙の証明書	電子免許状
申請手数料	—	—
免許事項証明書手数料	1枚あたり 440円 →	—

●再免許 (免許更新)	紙の証明書	電子免許状
申請手数料	1局あたり 1,050円	1局あたり 1,050円
免許事項証明書手数料	1枚あたり 440円 →	—

例(10 局の新設 & 増設申請の差額)

免許事項証明書 (申請手数料 2,100 円×10 局)+(免許事項証明書手数料 440 円×10 枚)
= 25,400 円

電子免許状 (申請手数料 2,100 円×10 局)
= 21,000 円

差額 4,400 円

■今後の免許申請対応について

電子免許状を申請するには、各会員様名義で「総務省電波利用電子申請」のアカウント登録をする必要がございます。但しすべての会員様が直ちにアカウントを取得することは難しいと考えておりますので、しばらくの間は従来どおり、紙による委任状と免許事項全部証明書での対応をおこないます。

「総務省電波利用電子申請」のアカウント作成の手順につきましては、現在総務省と確認をおこなっております。ご案内ができる準備が整いましたら当機構 Web サイト等でお知らせいたします。

また、すぐにでもアカウントを作成し免許状のデジタル化をおこないたい会員様につきましては、下記 Web サイトよりご自身で作成していただきますようお願いいたします。デジタル化に必要な「電子委任状」の作成手順につきましては、当機構よりご案内させていただきます。

「総務省電波利用電子申請」

<https://www.denpa.soumu.go.jp/>

■最後に

電子免許状は、免許事項証明書の交付手数料が不要、免許後すぐに運用開始できる、などのメリットもございます。ご多忙の中、誠に恐縮ではございますが会員の皆様におかれましても「総務省電波利用電子申請」のアカウントを取得にご協力くださいますようお願いいたします。

<参考 Web サイト>

総務省電波利用ポータル「免許状等のデジタル化」

<https://www.tele.soumu.go.jp/j/proc/diglic/index.htm>

「総務省電波利用電子申請」

<https://www.denpa.soumu.go.jp/>

特ラ機構「無線局免許状のデジタル化について」

<https://www.radiomic.org/information/index.html>

<本件に関するお問い合わせ>

特定ラジオマイク運用調整機構 事務局 免許担当 電話 03-5273-9806

<「総務省電波利用電子申請」に関するお問い合わせ>

総務省電波利用電子申請ヘルプデスク 電話:0120-810-718